

筑波大学附属図書館 (学術情報部) について

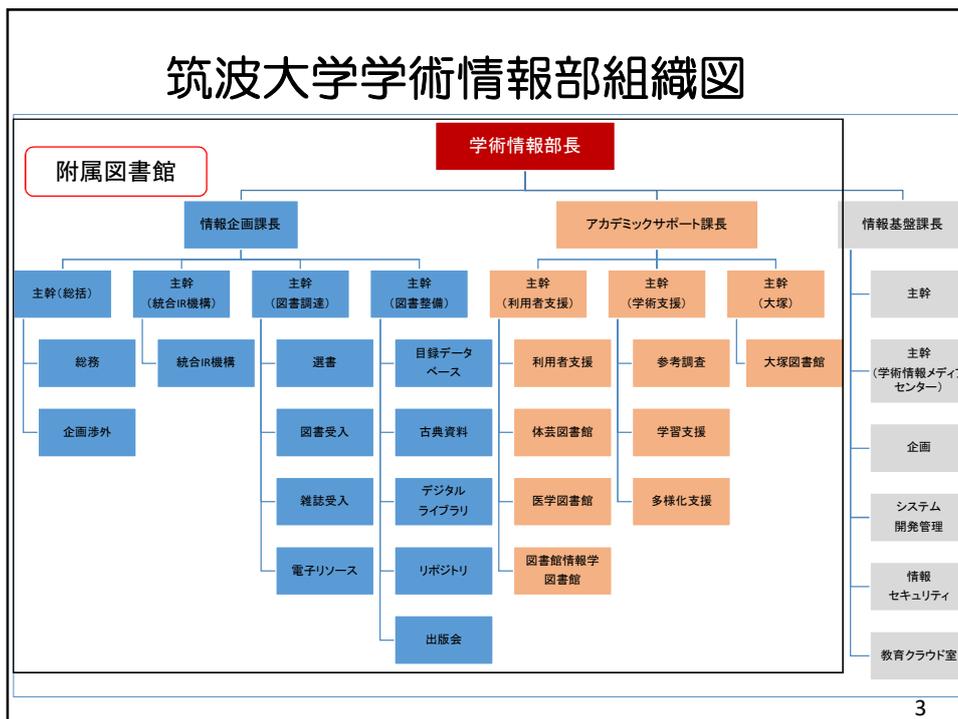


附属図書館キャラクター
がまじゃんぼー

Index

- | | |
|------------------|-------|
| 1. 学術情報部の組織と業務 | 3- 6 |
| 2. 附属図書館の概要とサービス | 7-11 |
| 3. 特徴的なサービスや取り組み | 12-16 |
| 4. 先輩のメッセージ | 17-28 |

筑波大学学術情報部組織図



学術情報部の所掌

(学術情報部)

第18条の2の2 学術情報部に置く課の名称は、次のとおりとする。

- (1) 情報企画課
- (2) アカデミックサポート課
- (3) 情報基盤課

附属図書館

「国立大学法人筑波大学の組織及び運営の基本に関する規則施行規程」

情報企画課の業務

2 情報企画課は、次の業務を遂行する。

- (1) 図書、雑誌その他の資料(以下「図書館資料」という。)の収集及び管理に関すること。
- (2) 学内で生産された学術情報の収集及び発信に関すること。
- (3) 図書館システムの整備及び管理に関すること。
- (4) 統合IR機構に関すること。
- (5) 筑波大学出版会に関すること。

「国立大学法人筑波大学の組織及び運営の基本に関する規則施行規程」

5

アカデミックサポート課の業務

3 アカデミックサポート課は、次の業務を遂行する。

- (1) 学術情報の提供に関すること。
- (2) 図書館資料の相互利用に関すること。
- (3) 附属図書館における学習及び教育の支援に関する
こと。
- (4) 附属図書館における学習環境の整備に関すること。

「国立大学法人筑波大学の組織及び運営の基本に関する規則施行規程」

6

中央図書館と4つの専門図書館

- 中央図書館
【1979.10～】
 - 体育・芸術図書館
【1974.7～】
 - 医学図書館
【1978.7～】
 - 図書館情報学図書館
【2002.10～】
図書館情報大学との統合により発足(1981～)
 - 大塚図書館[東京キャンパス]
【1989.6～】
放送大学東京学習センター図書室と合築(2011～)
- ※蔵書総数:約275万冊



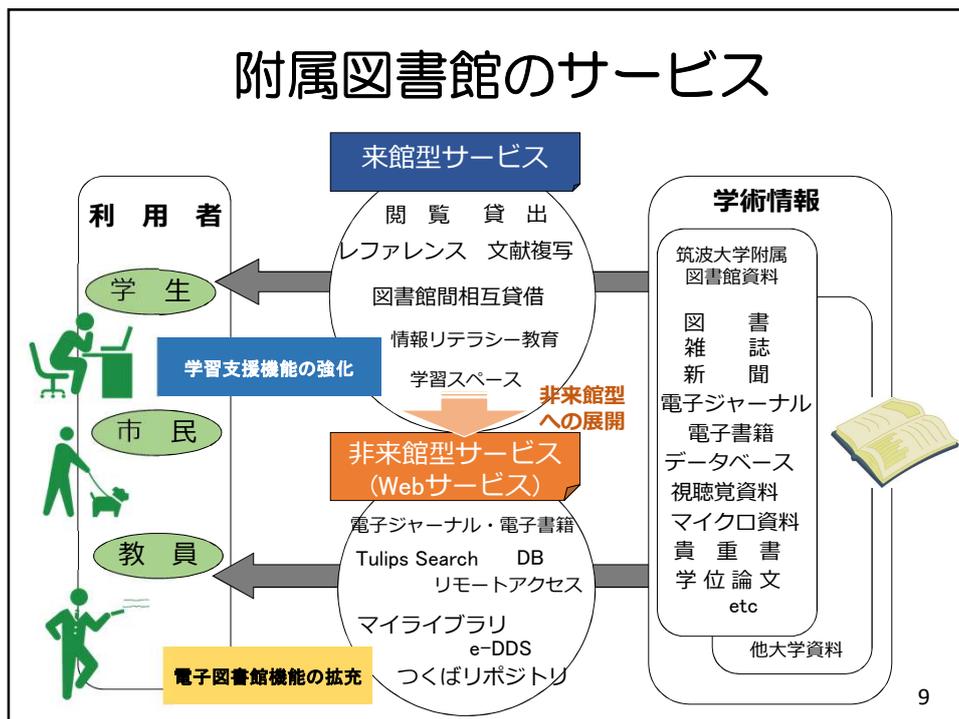
7

附属図書館の特徴

- 開かれた図書館（サービス面）
 - 全面開架、学外者利用（昭和54年度：中央図書館開館時～）
 - 貴重書類を除き閉架書庫が無い、資料への自由なアクセス
 - 学外者へ、入館、閲覧、レファレンスサービスの提供
 - 図書館ボランティア（平成7年度～）
 - 地域住民への、生涯学習・社会貢献の機会提供
 - 学外者への貸出利用証の発行（平成17年度～）
- 業務処理の集中化（運用面）
 - 中央図書館による、受入整理業務の集中処理
 - 専門図書館は、利用者サービスに注力

8

附属図書館のサービス



コロナ禍を経て 非来館型サービスの拡充

- 電子コンテンツ需要増への対応
 - ・ 電子ブック購入予算の増額、試読サービス実施
 - ・ リモートアクセスの拡充
- 窓口サービスの遠隔対応
 - ・ 貸出図書や文献複写物の郵送サービス実施
 - ・ 相互利用等の料金決済のオンライン化
- 利用者向けガイド・講習系コンテンツのWeb展開
 - ・ オンライン講習会の開催、講義動画のアーカイブ化
 - ・ オンライン相談
 - ・ 館内360°VR画像の公開

大学図書館への期待

学習支援

グループでディスカッションしながら能動的・主体的な学修習慣を身に付ける場として機能（コロナ禍後の最適な学習空間とは？）



アクティブラーニング推進
ラーニングコモンズ etc

研究支援

研究成果の蓄積・発信



オープンアクセス推進
機関リポジトリ etc

つくばリポジトリは、筑波大学で生み出された研究・教育成果を蓄積・保存し、インターネットを通して無料でアクセスできる学術コンテンツデータベース。研究データ公開にも活用予定

国立大学図書館協会ビジョン2025→
(2021年6月)

←オープンサイエンス時代における大学図書館
の在り方について(審議まとめ)(2023年1月)

大学図書館の重点領域「知の共有、創出、媒介」における目標や、教育・研究のDXの進展を踏まえたサービス構築及びコンテンツのデジタル化・オープン化への対応が求められている

11

多様な利用者へのサービス 障害のある学生への資料電子化サービス

文字で書かれた資料をそのままの状態を読むことができない視覚障害等のある学生や、ページめくりが困難な運動障害等のある学生のために、図書や雑誌論文をPDFやテキストデータにして提供するサービスを学内関係部署と連携して実施

学習管理システムmanaba

NDL ONLINE

読書バリアフリー資料メタ
データ共有システム

職員 多様化支援担当

(参考調査担当・選書担当などが協力)

学生 LS (Library Support) グループ

ピア・チューター（障害のある学生の支援活動に携わる学生）で、図書館での図書電子化サービスに携わるグループ

学内ワークスタディ



対面朗読室（新館2階）

12

附属高校へのサービス

- 「高大連携図書館サービスパッケージ」 (平成31年1月～)
 - 図書資料貸出サービス
 - レファレンスサービス
 - 文献複写サービス
- 附属高校の図書館や教員を窓口 서비스에 提供
 - 筑波大学附属高等学校、駒場中・高等学校、坂戸高等学校
- 近隣の高校 (竹園高校、茗溪学園、並木中等教育学校) 等へもサービス提供を試行



「学術情報の探し方講習会」
(令和5年1月20日)

13

貴重資料の修復・電子化公開 展示会による資料公開



「歴聖大儒像」
孟子像 (修復後)

「修復完成記念特別公開
歴聖大儒像 儒者のまなざし」
(令和4年5月)



「孔子をまつる
- 歴聖大儒像 儒者の世界 -」
(令和4年11月)

本学が所蔵する「歴聖大儒像」6幅は、湯島聖堂における孔子祭(釈奠)に使用されていた貴重な資料であり、破損等が激しい状態であったため、朝日新聞文化財団、出光文化福祉財団、住友財団の助成を得て修復及び電子化を行った

修復後は、令和4年5月に特別公開、11月には東京国立博物館からも孔子像や釈奠器などの関連資料を借用し、特別展及び講演会等を開催した

14

つくば市との連携・協力

- 「つくば市域図書館連携に関する協定書」締結
(令和元年9月25日)
つくば市立図書館 + 筑波大学附属図書館
→情報、資源、活動成果等の交流促進・連携活用
- 「筑波大学附属図書館とつくば市立中央図書館との申合せ」締結(令和3年6月)、相互貸借開始



令和元年11月2日

協定締結記念セレモニー及びイベント(ライブラリー・ピクニック)開催 15

筑波大学出版会 (平成19年7月1日設立)

筑波大学の幅広い分野の研究成果をわかりやすい形で社会に発信し、わが国の学術文化の振興に寄与する。(学術書、教科書、一般教養書など)



腰塚 武志 著

2022年6月16日初版発行
ISBN978-4-904074-67-1
A5判/並製/233ページ
本体価格 4,730円+税
【電子版】もあり



「科学の芽」賞実行委員会 編

2022年6月27日初版発行
ISBN978-4-904074-69-5
B5判/並製/202ページ
本体価格 2,420円+税
【電子版】もあり



明石 純一 編著

2022年11月18日初版発行
ISBN978-4-904074-73-2
A5判/並製/325ページ
本体価格 6,050円+税
【電子版】もあり

筑波大学附属図書館 先輩のメッセージ

大石 絳洋

学術情報部 情報企画課 リポジトリ担当

令和4年4月採用（前職あり）

試験区分：図書



附属図書館キャラクター
ちゅーりっぷさんと がまじやんばー

17

私の仕事（リポジトリ担当）

■ 現在の仕事内容について

主に、筑波大学オープンアクセス方針に則って、博士論文や紀要論文、学術雑誌論文など、筑波大学で生まれた教育研究成果を、つくばリポジトリへ登録・公開する業務を担当しています。

また、登録に際して、出版社や学協会によってポリシーが異なるので、著作権上問題がないか、リポジトリへ登録できる版が指定されていないか、公開猶予期間が設定されていないかなどの調査を行い登録しています。

多岐にわたる図書館業務の中でも最先端に行く部署です。



18

私の仕事（リポジトリ担当）

■ 1日の主なスケジュール

8:15～8:20 出社
8:30 始業
8:30～12:15 メールチェック 新規登録依頼確認 登録論文のポリシー調査 確認依頼メールの送信 論文登録 登録完了メールの送信 など
12:15～13:15 お昼休憩
13:15～ 論文登録 エラーが出ているデータの修正 セミナー参加 など
17:15～17:45 退勤

個人情報載っている、著作権処理がされていない、登録できる版が異なるなど、そのままではリポジトリへ登録できないものについて確認や修正の依頼メールを登録希望者へ送っています。

毎週木曜日にそれまでに登録・更新した論文が、IRDB(学術機関リポジトリデータベース)に自動収集されますが、誤りがあるとエラー通知が来るので、修正をします。

コロナ禍のいい面としてオンラインセミナーが増えたことで、気軽に最新情報を収集できるようになりました。

■ 年間の主なスケジュール

4月～6月

- ・前年度の統計集計
- ・紀要論文登録

7月～9月

- ・前年度後期に学位授与された博士論文の登録
- ・著作権講習会の開催
- ・インターンシップ対応
- ・科学研究費報告書の登録

10月～12月

- ・オープンアクセスウィーク
- ・博士論文インターネット公表講習会の開催
- ・今年度前期に学位授与された博士論文の登録

1月～3月

- ・退官教員に対するサポート
- ・紀要論文登録

19

私の仕事

■ 他にはこんな仕事も

- ・お昼カウンター当番
- ・返本当番
- ・和装古書蔵書点検当番
- ・古典資料事務室支援
- ・共通試験や個別試験の試験要員 など

■ 心がけていること

- ・「正しい情報をだれでも見やすく」
- ・「日々効率化を意識して、より早く正確に」

■ 転職をしたことで・・・

- ・「平日休日ともに時間に余裕ができた」
勉強や趣味に時間が割け、充実した日々を送れるようになりました。
- ・「よき同期に出会えた」
平日には昼食会、休日も遊びに行ける同期と出会えました。

20

筑波大学を目指すみなさまへ

■ 筑波大学附属図書館の魅力

筑波大学には、中央図書館のほかに体育芸術・医学・図書館情報学・大塚の4つの専門図書館に加え、中央図書館には貴重書展示室もあります。どの図書館も各々の個性があり大変魅力的です。また、筑波大学附属図書館は、茨城県図書館情報ネットワーク物流搬送システムに参加しているので、つくば地区の場合、県内の公共図書館からも蔵書を取り寄せることができ、様々な資料にアクセスできる点も魅力の一つです。

■ 将来へのビジョン

大学図書館は、運営費交付金の減少や学術雑誌の高騰により、ジャーナル契約を転換・縮小・解約せざるを得ず、それによって所属する研究者や学生が学術情報にアクセスできないという重大な危機に直面しています。学術情報にアクセスできないということは研究ができなくなるという過言ではありません。

オープンアクセスやオープンサイエンスといった動きをはじめ、健全な学術情報流通のために、これからの大学図書館にできることを様々な視点から取り組む仕事を皆さんと一緒にできればと考えています。

21

筑波大学を目指すみなさまへ

■ 2次試験対策（筆記）について

国立大学図書館協会のサイトが情報収集に役立ちます！

- ・図書系に関連しそうな法令の改正（著作権法改正・個人情報保護法改正）
- ・大学図書館をとりまく時事問題（学術雑誌の高騰・オープンアクセス・オープンサイエンス・研究データ管理・G7科学技術大臣共同声明・DX・AIなど）

■ 2次試験対策（面接）について

自分のことについてアピールできることが大事です。基本的には、面接シートに書いた内容を中心に質問されますので、それらに関する話題など、話を膨らませられるように準備しておくといいです。

■ 是非つくばリポジトリにアクセスしてみてください！

つくばリポジトリで公開された論文はどなたでもアクセスすることができます。

過去問自体への解説はありませんが、図書館職員採用試験問題について分析をしている論文なども登録・公開されています。また、卒業論文に取り組まれている方にとっては参考文献として役立つ論文があるかもしれません！

是非今日の説明会の後につくばリポジトリにアクセスしてみてください。



つくばリポジトリ: <https://tsukuba.repo.nii.ac.jp/> 22

筑波大学附属図書館 先輩のメッセージ

富田 有美
学術情報部アカデミックサポート課 利用者支援担当



23

私の仕事

◆ 仕事内容

- ・ 図書の貸出・返却やその他利用者へのカウンター対応
- ・ 図書館全体の備品管理
- ・ 利用者データの管理 など

最近、コロナ禍の影響で中止していた
一般学外者の利用再開に向けた
準備に取り組んでいました

利用者に直接関わる業務を主に担当



24

私の仕事

【ある日のスケジュール】

8:30-	始業	館内の見回り & 清掃
9:00-		カウンター開始準備
10:00-		メールチェック
		搬送本の返却
11:00-		延滞者への督促
12:15-	休憩	昼食
13:15-		利用者データの更新
15:00-		カウンター対応
17:00-		
17:15-	終業	明日やることの確認

9時からカウンター開始

各館に返却された資料や取り寄せ予約のかかった資料の搬送を毎朝行っている

利用者のデータを最新のものにするために毎月更新作業を行う

現在、1日に2時間程度カウンターに入っている



私の仕事

【印象に残っていること】

カウンター対応をはじめて1人でまわせた日

【心がけていること】

利用者全員が当たり前図書館を利用できる

やっと一人前に！
大学で習った知識が活かせる場面も

私たちは緑の下の力持ちとして 図書館のすべての利用者を支えている！



筑波大学の魅力

◆ 人・職場の雰囲気がいい

上司や先輩方も気軽に話せる雰囲気。質問や相談もとてもしやすい！

◆ 「開かれた大学」の図書館

幅広い専門分野の資料を所蔵し、また、利用する学生や教職員も国際色豊か
自分自身の知見や視野を広げることができる



27

最後に 二次試験対策のアドバイス

専門試験

【参考書】『司書もん』1～3巻 【過去問】関東甲信越地区図書系HP（解答なし）

Point

- ・有名な宣言や関連法などの穴埋めは必ずできるようにする。
- ・著作権法改正、オープンアクセスなど近年の話題は重点的に！
- ・過去問をたくさん解いて、分からない問題はその都度すぐ調べる。

面接

◎ **自然体で話す** 履歴書の内容を自分の言葉で伝えられるようにする

◎ **聞かれたことに答える** 思ったことをすべて言おうとするとかえって伝わらない
相手の聞きたいことに丁寧に答えることを意識する



28

最後に 皆さんへのメッセージ

筑波大学の図書館では、
様々な経歴をもったメンバーがそれぞれの経験、スキルを活かしながら
図書館のために楽しく働いています！

**皆さんが筑波大学で働くことを1つの可能性として
考えていただければ嬉しいです！**

皆さんのご活躍をお祈りしています。